

カラダもココロも健康に

# いきいきらifu

no.79  
2023.SPRING

徳大病院だより

特集

## 認知症の短期検査入院 について

### ■CLOSE UP

視覚認知外来について

～視力に問題はないと言われているのに…とお困りの方はいませんか?～

### ■徳大病院ニュース

- ・徳島大学病院フォーラム2023春を開催しました
- ・新型コロナウイルス感染症対応への感謝状が贈られました

### ■病院のお仕事いろいろ

- ・薬剤師

### ■tokudai-staff information

### ■地域連携の部屋

- ・地域連携病院④  
「医療法人たかがわ 石井虹の橋クリニック」

### ■食事のヒント

- ・旬の野菜で免疫カアップ!



徳島大学病院  
Tokushima University Hospital



# 認知症の短期検査入院について



■説明は  
徳島大学病院精神科神経科  
医師

木下 誠  
(きのした まこと)

■お問い合わせ先  
精神科神経科外来  
Tel: 088-633-7128

## 患者さんへひとこと

認知症は早期発見し、進行を抑制することが重要な病気です。物忘れが気になる方はかかりつけ医に相談の上、本院精神科神経科を受診いただければと思います。ご家族が気になった場合でも結構です。徳島大学病院精神科神経科のHP (<https://tokushima-psychiatry.jp/>) にも説明がありますので、ご参考にさせていただきます。

「昨日は何を食べたかな?」「財布はどこに置き忘れたかな?」

人間誰もが物忘れをすることはよくありますが、高齢化の進む日本においては、「認知症」の心配をされている方は多いのではないのでしょうか。今回は、認知症と本院で実施している短期検査入院について、精神科神経科の木下医師にお話を伺いました。

## 認知症について

認知症は、記憶・思考・判断などの認知機能が低下し、社会生活や日常生活に支障が出る病気です。「昨日何食べたかな?」と忘れてしまっても、食事の内容を他の人から教えてもらって思い出せるのが普通の物忘れですが、思い出せない、或いは食べたことも忘れてしまうのが認知症です。

認知症にはいくつか種類があり、その代表的なものに、脳への原因物質の蓄積によって脳神経が傷つき発症すると言われるアルツハイマー病などがありますが、どれも根本的な治療法は見つかっていません。進行してしまった症状を改善させることは難しく、進行をある程度抑制する薬を用いて進行を緩やかにするとともに、症状を軽減させることを目的とした治療を行うことになるため、認知症の早期発見と鑑別診断(患者さんの症状から、その原因となる病気を絞り込み、特定すること)はとても大切です。しかし、認知症の診断は難しく、症状の厳密な評価に加え、様々な検査を行う必要があります。

### ●認知症の種類

アルツハイマー病、脳血管性認知症  
前頭側頭型認知症、レビー小体型認知症 など

## 認知症の短期検査入院

本院精神科神経科では、基本的にかかりつけ医で認知症が疑われた方を対象に、認知症の短期検査入院を行っています。まず患者さんは、かかりつけ医からの紹介状を持参して、精神科神経科外来を受診いただき、その結果、検査入院が適切であると判断された場合に入院日程を調整します。

入院期間は月曜日から木曜日の3泊4日です。具体的な検査内容はスケジュールのとおりとなっており、脳神経内科・放射線科と協力して検査・診断を行っています。検査結果は退院後2週間を目処にまとめ、かかりつけ医からの紹介の場合は、直接かかりつけ医に結果を伝えます。

### 徳島大学病院の認知症短期検査入院スケジュール

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
午前	入院開始	・認知機能検査①	・髄液検査(※) ・血液検査(※)	・認知機能検査③ 検査終了後、退院可能
午後	・脳血流シンチ (脳の血流を評価する検査) ・頭部MRI	・認知機能検査②		

(※)保険診療に含まれず、臨床研究の一環として行う検査(費用負担なし)も一部含まれますので、検査入院の患者さんには精神科神経科と脳神経内科で行っている臨床研究への同意をしていただく必要があります。

## 認知症の早期発見のために

認知症については、新しい薬も開発されていますが、やはり傷ついた脳神経を再生することはできないため、早期発見がこれからも大切であることに変わりはありません。

認知症の初期症状の代表的なものとしては、最近もの忘れが多くなってきた、何度も同じことを尋ねてくるといったものですが、その他に無気力になった、誰も居ないのに人の姿が見えると言い始めた、以前に比べ性格がだらしくなったなど、一見認知症には思えないような症状がみられることがあります。これらの症状は自覚がなく、ご家族が先に気づかれることもあります。ご本人だけでなく周りの方も何か気になることがあれば、かかりつけ医にご相談いただくとともに、本院の検査入院についても知っていただき、是非ご活用いただければと考えています。



CLOSE UP!



# 視覚認知外来について

～視力に問題はないと言われているのに…とお困りの方はいませんか?～

## ■説明は

徳島大学病院眼科

病棟医長

村尾 史子

(むらお ふみこ)

お問い合わせ先

眼科外来

TEL : 088-633-7161



## 患者さんへひとこと

眼科の検査で視力や視野に問題が無くても、見えにくい、あるいは周りの人から見えていないのでは?と言われる場合、視覚認知に問題があるかもしれません。特別な検査をしないと分からないため、気になる方はかかりつけ医から視覚認知外来について紹介してもらってください。

今回は視覚認知の問題と、本院で実施している「視覚認知外来」について眼科の村尾医師にお話を伺いました。

## ● 視覚認知とは

人の「見えにくい」という訴えの原因には図のように複数の原因が考えられます。しかし、一般的な眼科では①と②の問題は検査をしますが、③の視覚認知の問題についてはほとんど検査が行われていません。

視覚認知の問題は、学習障害(LD)を含む発達障害や、外傷・脳卒中などによる高次脳機能障害のある方にみられることがあり、お子さんの場合は、小学生になって、学習の躓きから気にされる場合もあります。読み書きや、探し物が苦手など、周りの人から見ると「見えていないのでは?」と感じられることも多いのですが、本人の視力や視野に問題がないために眼科では異常なしと診断され、見えにくさの原因・対処がわからないことで、本人やご家族、周囲の人の多くが困惑している現状があります。また、そのような現状から、見え方についての医師による適切な診断が行われなまま、有効性のはっきりしないトレーニングが行われつつあることも問題となっています。

このようにことでお困りの方はいませんか? 音読が苦手、誤読が多い、行を読み飛ばす、字を書くのが苦手、黒板の文字が写せない、目盛りが読めない、探し物・球技が苦手 etc…

## ～見えにくさの原因～

- ① 視路(眼球)の問題  
(例: 白内障、緑内障など)
- ② 視機能の問題  
(例: 近視、乱視、斜視など)
- ③ 視覚認知(見たものを正しく認知する能力)の問題。

## ● 本院の取り組み

本院の眼科では約1年前から視覚認知外来を設け、治療が必要な病気がないにもかかわらず見えにくさを感じている方や、発達障害などがあり、動くものを目で追ったり、細かな物を見たりするのが苦手な方を対象に視覚認知の検査を行っています。

治療が必要かどうか、目の病気の有無を診断した後に、視覚認知の検査を行い、有効と考えられる練習を紹介したり、ご希望に応じて学校や療育施設に見え方の情報をお伝えしたり、患者さん一人一人に合わせて対応しています。本人やご家族、周りの人達が見え方の特性について理解することで、日常生活を送りやすくなることに主眼をおき、その環境整備を働きかけます。



視覚認知について様々な検査を行います



## ● 今後の目標

視覚認知の問題は医師の間でもあまり理解が深まっておらず、日常生活や学校生活において見え方に問題があっても、ご本人の問題(集中力が足りない、怠けているなど)とされて適切な対応ができていない場合が多くあります。視覚認知外来は、全国的にも珍しい外来で、試行錯誤のところもありますが、関連機関(医療機関、学校、療育施設)などと連携を深めるとともに、さらに視覚認知の問題について理解を深めたいと考えています。

## 視覚認知外来の流れ

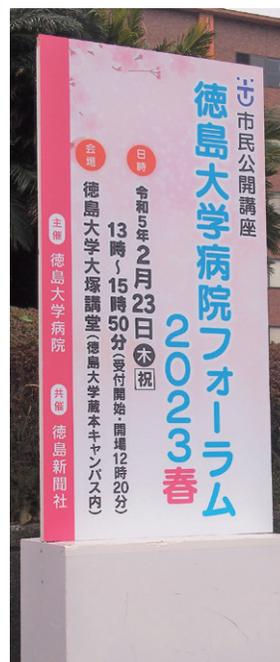
(第1・3金曜日 初診10時、再来14時)

1日目	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 問診、一般的な眼科の検査(眼球に異常が無いかどうか確認します)</li> </ul>
2日目以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 眼球運動や視覚認知に特化した検査(患者さんのペースに合わせて進めます)</li> </ul>
最終日	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 検査結果説明(患者さんの視覚特性を診断します)</li> <li>● 生活上のアドバイスや関連機関(視覚支援学校等)の紹介</li> <li>● ご希望に応じて関連機関(医療機関、学校、療育施設)に情報提供</li> </ul>



視覚認知外来のスタッフ(医師と視能訓練士)

## 徳島大学病院フォーラム2023春を開催しました



令和5年2月23日、徳島大学蔵本キャンパス内の大塚講堂において市民公開講座「徳島大学病院フォーラム2023春」を開催いたしました。

本フォーラムは、令和2年から新型コロナウイルス感染症の流行のために、無観客で収録を行い、ケーブルテレビでの放送のみとしてきましたが、4年振りに有観客での開催となった今回は、「認知症～求められる診療科の連携～」、「がん～徳島大学病院の最新治療～」と題した2部構成で実施いたしました。

第1部では認知症の鑑別や治療方法、第2部では食道がんや大腸がん、子宮頸がん、乳がんの最新治療や検査などについて、本院の第一線で働く専門医による講演が行われました。約440人の参加者の方々は、講師の話に熱心に耳を傾けておられ、本フォーラムは、盛況のうちに終了することができました。



開会の挨拶をする香美病院長



会場ロビーに設置されたがんや治療に関するブースの様子

## 新型コロナウイルス感染症対応への感謝状が贈られました

令和5年1月22日、グランヴィリオホテル(徳島市)において、公益財団法人徳島県看護協会主催の「会員のつどい2023」が開催され、その中で新型コロナウイルス感染症対応に尽力した本院を含む県内の施設に感謝状が贈られることとなり、贈呈式では本院の上田看護部長が代表して感謝状を受け取りました。

この感謝状について、上田看護部長から「新型コロナウイルス感染症対応が長期化する中、医療現場で奮闘する看護師の心の支え、励みとなりました。」との感想をいただきました。



徳島県看護協会 稲井会長(中央)と被表彰者(右:上田看護部長)

令和4年度  
県民公開講座■徳島県てんかん地域診療連携体制整備事業  
「てんかンを学ぼう!～みんなで支えよう～」

【開催方法】 徳島大学病院てんかんセンターホームページで配信中(視聴は無料) お手持ちのスマートフォンなどで右記のQRコードを読み取っていただくか、または「徳島大学病院てんかんセンター」で検索してください。

【問い合わせ】 てんかんセンター(患者支援センター内) Tel: 088-633-9983



## 治療を実施しています

現在、開発中の医薬品の候補(治験薬)あるいは医療機器を用いた治験を、以下の病気を対象に実施しています。参加いただいた患者さんにおけるデータを集め、有効性や安全性を確認して医薬品や医療機器としての「承認」を得ることが治験の目的ですが、参加いただいた患者さんにとって良い効果をもたらす場合もあります。まずは、よく情報を得ていただきたいと思いますので、お気軽にお問い合わせください。

- 肺癌
- 腎細胞癌
- 肝細胞癌
- 筋層浸潤性膀胱癌
- 小児2型糖尿病
- てんかん
- 統合失調症
- 間質性膀胱炎
- 心臓リハビリテーションの適応となる心疾患
- ALS(筋萎縮性側索硬化症)
- 慢性線維化性間質性肺疾患
- 慢性炎症性脱髄性多発神経炎(CIDP)
- ALアミロイドーシス
- 金属パネルアレルギー

ご協力  
お願いします。

©2017 JMACCT

問合せ: 総合臨床研究センター  
tel.088-633-9294

## 病院のお仕事いろいろ

病院全体から  
より良い医療の  
提供を目指す



薬剤部  
感染制御担当  
薬剤師

泉 侑希  
(いずみ ゆき)

薬剤師さんといえば、皆さん、病院や薬局で患者さんのお薬を調剤(処方箋に基づき、お薬を交付)したり、お薬に関する情報提供を行ったりする仕事を想像される方が多いのではないのでしょうか。今回お話しをお伺いした泉さんも、本院に入職されてから10年間は病棟の薬剤師として、患者さんへの調剤や情報提供・相談などの業務に従事されていました。しかし、現在は病棟を離れ、感染制御部の薬剤師として業務をしています。

泉さんのいる感染制御部は、本院に來られる患者さんが安心して医療を受けられるように感染管理の面から院内の医療体制を支援する部署です。泉さんは抗菌化学療法認定薬剤師(公益財団法人日本化学療法学会認定)の資格を持っており、感染制御部では抗菌薬適正使用支援チーム(AST)の専従薬剤師として、院内の抗菌薬(感染症を引き

起こす細菌を壊したり、抑制したりする薬)の使用状況について日々モニタリングし、現場へのフィードバックや、薬の種類、使用期間など適正な使用に係る助言を行っています。抗菌薬は、必要以上に使用してしまうと、薬が効かない細菌(薬剤耐性菌)を生んでしまうリスクがあるため、病院全体での抗菌薬使用のコントロールは大切な業務となっているのです。

泉さんは感染制御部でのお仕事について、「病棟では患者さんに密接に関係する業務であったので、感染制御部に来た当初は少し戸惑いを感じることもありましたが、しかし、抗菌薬適正使用の支援に努め、より良い医療の提供ができればと思っていますし、さらにそれが地域へ還元できることに繋がると感じています」とお話ししてくださいました。

tokudai-staff information

## 新副院長のごあいさつ



副院長(総務担当)  
放射線科長  
原田 雅史  
(はらだ まさふみ)

昨年度の診療担当の副院長から今年度より総務担当の副院長と変更になりました。原田雅史でございます。これまで診療担当として患者さんを中心とした病院運営を心がけてまいりましたが、この度は直接患者支援センターの担当責任者ともなりますので、一層患者さんの立場に立った配慮に重きを置いた病院運営を心がけていきたいと考えています。病院に対する改善点等ありましたら、気軽に直接私宛てに、あるいは周りの病院スタッフにお伝えいただき、私まで届けていただければ幸いです。病院内で働く医療従事者全員の能力を最大限に引き出せるように、病院内容の整備に努めていく所存ですので、皆様のご協力を頂戴できれば幸いです。よろしくお願い申し上げます。



副院長(診療担当)  
整形外科長  
西良 浩一  
(さいりょう こういち)

副院長(診療担当)に就任しました。昨年度は病院長補佐として、主に患者さんの満足度向上、特に待ち時間短縮に取り組みました。副院長に就任後も引き続き、待ち時間ゼロを目指し、患者さんの満足度の高い病院を目指します。また、徳島大学は県内の地域医療の最後の砦という重要な役割があります。さらに、日本全国から高度医療を求めて受診する施設です。地域に根差し全日本国民へ高度医療を提供する、日本のメイヨクリックを実現したいと思っています。

東証プライム 上場企業 入院セット専門業者で唯一、東証プライム市場上場

全国 2005以上の施設さまに導入

CSセット 入院生活に必要な物を 日額定額制でレンタル

衣類 など タオルや 紙おむつ 入院に 必要な物

株式会社エラン ☎ 0263-29-2680 (9:00~17:00) ✉ request@kkelan.com

西病棟 11階 特別個室

春の桜。夏の深緑。秋の紅葉。山眠る冬。絶景を臨む特別な空間。

特別個室に入室をご希望の方は担当医にご相談ください。

「トクシンに載っとるでよ！」  
地域のニュースが人の間を結びます

郷土と共に歩む 徳島新聞社

ご購読のお申し込みは ☎ 0120-46-1940  
www.topics.or.jp



## 地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.48

### 地域連携病院④「医療法人たかがわ 石井虹の橋クリニック」

今回は、石井町にある石井虹の橋クリニックをご紹介します。

#### ■地域住民に親しまれるクリニック

石井虹の橋クリニックは、平成29年に開院したクリニックで、内科(消化器内科・循環器内科・呼吸器内科)、整形外科、リハビリテーション科、精神科と幅広く診療を行っています。

高齢の患者さんに対しては、通所リハビリや通所介護、施設入居などの相談も行っていきます。クリニックの隣にはサービス付き高齢者向け住宅が併設され、訪問看護、訪問診療などのサポートが充実しているのが特徴です。同じグループ内の虹の橋病院(徳島市中島田町)や介護事業所と連携しながら、患者さん一人一人にあった生活プランの提供に尽力され、地域のかかりつけ医として地元の皆さんに親しまれています。



また、石井虹の橋クリニックでは、徳島大学病院から在宅への復帰を目指される患者さんの

受入も行っています。徳島大学病院での治療中から、治療後を見越して定期受診していただくなど、クリニックと患者さんとの信頼関係が築けるような連携強化に力を入れており、特にターミナルケア(終末期医療)が必要な患者さん・ご家族との関係構築は非常に大切であると考えられています。



院内の様子  
(外来ホール・病室)



#### ■さらなる地域貢献を

石井虹の橋クリニックでは、高齢の方やそのご家族が多く悩まれている認知症への対応のため、1年ほど前から、同じグループ内の虹の橋葵ホスピタル(徳島市八多町)の精神科医師による診療も始めました。

石井虹の橋クリニックの長楽部長は「石井町において、さらに地域のかかりつけ医として認めていただけるように地域貢献に努め、患者さんのニーズに幅広く対応できればと考えています」とお話しくださいました。



明るい笑顔のスタッフの皆さん

#### 「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しをめざして、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住みの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようサポートしています。

#### 問い合わせは

医療法人たかがわ  
石井虹の橋クリニック  
徳島県名西郡石井町石井字  
石井231-1  
TEL.088-674-2311

■説明は  
(中央)高川 冬木(たかがわ ふゆき)  
理事長  
(左)長楽 英晴(ちやうらく ひではる)  
部長  
(右)藤田 美穂(ふじた みほ)  
看護師長



## 食事のヒント

### テーマ 旬の野菜で免疫力アップ!

旬の野菜は栄養価も高く、免疫力を高めてくれる働きもあります。今回は、春にしかない柔らかくて甘みのある「春キャベツ」を使った料理をご紹介します。

回答は  
栄養部 / 小笠 有加  
(おがさ ゆか)



#### メニュー① 春キャベツとエビの卵炒め



【栄養量(1人分)】  
エネルギー 199kcal、  
たんぱく質 16.5g、塩分 1.3g

【材料(1人分)】  
春キャベツ 2枚、エビ 50g、  
卵 1個、サラダ油 大さじ1/2、  
練り中華だし 小さじ1、  
酒 大さじ1、塩・こしょう 少々  
★片栗粉 大さじ1、★水 大さじ1

【作り方】①春キャベツの葉は一口大の大きさに切り、芯の部分は薄切りにする。②サラダ油を熱したフライパンに入れ、その後溶いた卵を流し入れて、ざっくりとかき混ぜ、半熟の状態ですぐ取り出す。③フライパンに春キャベツの芯、エビを入れてサッと炒め、練り中華だしと酒を加えて全体に馴染ませる。④キャベツの葉と取り出していた半熟卵を加えて混ぜ合わせ、塩・こしょうで味を調える。⑤★を混ぜ合わせた水溶き片栗粉を加えて、とろみをつけ、器に盛る。

#### ちょっと一言

春キャベツは、普通のキャベツと比べてカロテンが約3倍、ビタミンCは1.3倍含まれています。カロテンとビタミンCは、皮膚や粘膜の健康維持を助けるとともに、抗酸化作用を持つ栄養素です。

#### メニュー② 春キャベツのロールサラダ



【材料(1人分)】  
春キャベツ 1枚  
アスパラガス 1本  
スライスチーズ 1枚  
鮭フレーク 10g  
お好きなドレッシング 適量

【作り方】①キャベツとアスパラガスを茹でる。②茹でたキャベツを広げてスライスチーズを重ね、茹でたアスパラガス、鮭フレークをのせて巻く。③食べやすい大きさに切り、器に盛り付け、お好きなドレッシングをかける。

JR HOTEL CLEMENT TOKUSHIMA ホテルならではの「上質な空間と、行き届いたサービス。」

ビジネス・観光の拠点としてぜひご利用ください



JR徳島駅直結ホテル

【JRホテルクレメント徳島】  
〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61  
TEL:088-656-3111

ホテルHPは  
こちら



